

未来の子 みんなの絆で 輝く瞳
未来を切り開く力をつけ ふるさとを愛し夢や希望に挑戦する更別の子どもを 地域総がかりで育てよう



みんなの学校応援団の活動を紹介<その8>

地域の虫博士斎藤彦馬さんに学ぶ



9月9日、更別小学校3年生が、斎藤彦馬さんに来校いただき、理科で「昆虫の世界」の学習をしました。

1時間目は、斎藤さんから昆虫のいろいろな話をしていただき、子どもたちは集中して聞いていました。めずらしい昆虫のスケッチも真剣そのものです。2時間目は外で最近村で増えているエンマコオロギを探しました。



JAさらべつ見学

農業の規模の大きさにびっくり!

9月13日、更別小学校と上更別小学校の3年生が、JAさらべつのご協力をいただき、農協倉庫の見学等を行いました。

講師は、農産部長の梶浦さん。キャベツ、ジャガイモ、豆、小麦の倉庫と玉ねぎの収納場所に連れて行ってもらい、それぞれ説明をしていただきました。



子どもたちは大きな倉庫の中に、大きなかごに入った作物が山積みになって貯蔵されている様子に驚くとともに、更別村の農業規模の大きさを実感しました。



日本の伝統文化「茶道」を小小連携で

村茶道サークルの指導のもと

9月19日、更別小学校・上更別小学校5年生が、改善センターで「茶道」を体験しました。村の茶道サークルの指導のもと、まずは、全員で掛け軸と生け花（秋の七草）について学びました。その後、2つのグループに分かれ、「茶道体験」と「茶道の歴史と所作」を交互に学びました。

「茶道体験」では、所作を意識しながら和菓子をいただいたあと、たてていただいたお茶を味わいました。これが日本古来の伝統文化ということを実感しました。



「茶道の歴史と所作」では、平安時代に遣唐使によって唐（中国）から伝わったお茶の歴史などについて学びました。

5年生は、「はじめは緊張したけど、優しく教えてくれたのでやりやすかった。ふだんできない体験ができて良かった」と感想を話しました。サークルの皆さんから子どもたちの素直さや懸命さを誉めていただきました。

